

みずほCustomer Desk Report 2024/11/12 号(As of 2024/11/11)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	153.13
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	152.97	1.0713	163.98	1.2916	0.6584
SYD-NY High	153.95	1.0728	164.63	1.2925	0.6598
SYD-NY Low	152.62	1.0629	163.63	1.2858	0.6564
NY 5:00 PM	153.69	1.0655	163.77	1.2871	0.6574
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,293.13	304.14	日本2年債	0.4900%	▲0.0100%
NASDAQ	19,298.76	11.99	日本10年債	1.0000%	0.0000%
S&P	6,001.35	5.81	米国2年債	-	-
日経平均	39,533.32	32.95	米国5年債	-	-
TOPIX	2,739.68	▲ 2.47	米国10年債	-	-
シカゴ日経先物	39,680.00	510.00	独10年債	2.3240%	▲0.0400%
ロンドンFT	8,125.19	52.80	英10年債	4.4230%	▲0.0085%
DAX	19,448.60	233.12	豪10年債	4.5890%	0.0320%
ハンセン指数	20,426.93	▲ 301.26	USDJPY 1M Vol	10.14%	0.28%
上海総合	3,470.07	17.77	USDJPY 3M Vol	10.44%	▲0.01%
NY金	2,617.70	▲ 77.10	USDJPY 6M Vol	10.41%	0.09%
WTI	68.04	▲ 2.34	USDJPY 1M 25RR	▲0.80%	Yen Call Over
CRB指数	278.92	▲ 2.77	EURJPY 3M Vol	9.79%	0.14%
ドルインデックス	105.54	0.55	EURJPY 6M Vol	10.01%	0.23%

東京	東京時間のドル円は152.97レベルでオープン。ほどなくしてつけた152.87底値に、その後は淡々と値を上げる展開。週末のFed高官の発言を受けたドル買いやクロス円全般の堅調な推移をサポートに、一時153.66まで上値を伸ばす。引けにかけてやや下押し圧力が強まるも、153円台半ばでの底堅さは維持し、153.48レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、153.49レベルでオープン。ドル休日で特段の材料もない中、トランプトレードの継続か、全般的なドル高で推移し、結局153.80レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	休場

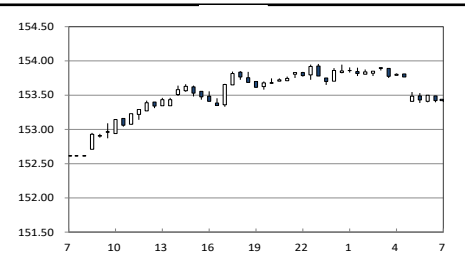
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月11日	08:50	日銀金融政策決定会合 主な意見	-	-

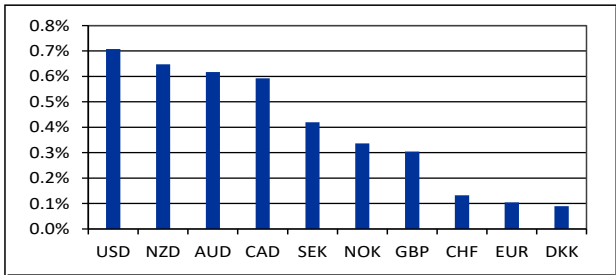
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回	
11月12日	08:30	豪	ウェストパック消費者信頼感指数	11月	-	89.8
11月12日	09:30	豪	NAB企業信頼感/NAB企業景況感	10月	-	-2/7
11月12日	16:00	独	CPI(前年比/前月比)・確報	10月	2.0%/0.4%	2.0%/0.4%
11月12日	16:00	英	週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	9月	4.7%	4.9%
11月12日	19:00	独	ZEW景気期待指数/ZEW調査現状指数	11月	13.2/-85.0	13.1/-86.9
11月12日	19:00	欧	ZEW景気期待指数	11月	-	20.1

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	153.30—154.00	1.0630—1.0730	163.50—164.50

【マーケット・インプレッション】

昨日は米債市場が休場で目立った材料がない中ではあったが、トランプトレード継続の様相となり、ドル全面高の展開となった。ドル円は152円台半ばから153円台後半まで上昇し、トランプ氏勝利後の高値である154円台後半に近づきつつあるが、上昇余地は限定的とみている。トランプ氏の勝利がドル高につながっている背景としては、米国の財政拡張やインフレの再加速が想起されたことによる米金利上昇がドライバーとなっていると思われるが、すぐに米国債が増発されることや、利下げバスに影響を与えるほどすぐにインフレを押し上げることは想定しにくく、米金利上昇の一服に伴って、ドル円の値も重くなると考えている。もっとも本日に限っては、明日以降米国でCPI、PPI、小売売上高の公表が予定されており、様子見ムードが強まりやすく方向感を欠く展開となろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。